

## 特集 カレーのパワー

カレーノトリコ  
アッチャカーナ  
アミニマ  
シルバーバック食堂



## 特集 サラダムーブメント

特集 SALADA MOVEMENT

Mr.FARMER  
GOoDay ThaiFood  
スクニッツォ







## 富山産地ウイスキーの梅酒 「UMESKY」



「UMESKY」

720ml 1600円、3000ml 7000円  
(いずれも希望小売価格、税抜)

若鶴酒造  
TEL 0763-32-3003

今回も清酒ではなく日本産のウイスキーのお話だ。

あまり知られていないけれど、日本には、大手ウイスキーメーカーのみならず、小さな蒸溜所が実は全国にある。今回紹介したいのは富山県砺波市の清酒蔵が造る地ウイスキーだ。

昨年末、銀座のバーで「珍しいジャパニーズウイスキーがあります」といって飲ませてもらったのが「SUN SHINE (サンシャイン) ウイスキー」だ。角ばった白いボトルに、鶴が羽根を広げたロゴデザインが印象的。よく見ると「若鶴 20年」とある。なんと20年物。スコッチウイスキーだってジャパニーズウイスキーだって20年物と言えはかなりの希少価値、かなりの値段だ。ウイスキーとはいえ若鶴は竹鶴のマネではない。

若鶴酒造は文久2年(1862年)創業の老舗清酒メーカーだ。淡麗の多い富山の地酒のなかでも「苗加屋」ブランドは無濾過生原酒にこだわり濃純な酒として人気がある。

同蔵は1953年にウイスキーの製造免許を取得している。今回のサンシャインウイスキーの裏ラベルには「田舎の地酒蔵が造り、いつの間にか20年の時が経過した、濃厚で深みのある個性豊かな味わいのウイスキー原酒です」とある。味わいは強い。アルコール59%という理由だけじゃないハードさ。スコッチや大手ジャパニーズウイスキーとは一線を画す野趣あふれる風味と言おうか。しかし最近はその田舎の地酒蔵のウイスキーにも海外ウイスキーマニアからの熱い視線が注がれている。お蔵元にかがえば「今は国内販売のみに力を入れます」とのこと。買い占められて原酒がなくなっては大変。ウイスキー販売は難しいのだ。

ということで今回はそのウイスキーを使った梅酒、その名も「UMESKY」をご紹介したい。ウイスキーならではの香ばしい風味に甘酸っぱい梅の味わいがきれいにマッチしている。アルコールは24%。オンザロックがいいだろう。ボトルスタイリングはウイスキーのようでカッコいい。ウイスキーファンにも梅酒ファンにも提案できるうえに、北陸新幹線開通記念フェアにも使える。